

釜石地方森林組合【岩手県釜石市】

《第4回選定:プロデュース賞》



とうばい かずき
東梅 和貴（25歳）

- ・壊滅的被害を受けた故郷で、森林資源をどう活用して復興をはじめ地域課題を解決するのか日々学んでいる。
- ・より良い未来を築くために林業の現場で邁進している自分の姿を見てほしい。

大崎の米『ささ結』ブランドコンソーシアム【宮城県大崎市】

《第5回選定》



すずき いたる
鈴木 至（33歳）

- ・「ささ結」を生産する専業農家。ササニシキ系のコンテストで上位入賞。
- ・世界農業遺産の「大崎耕土」でのコメを国内外にPRしたい。

仙北市農山村体験推進協議会【秋田県仙北市】

《第3回選定:フレンドシップ賞》



さかもと たかね
坂本 昂嶺（23歳）

- ・市のグリーンツーリズム担当を4年勤め、農山村体験の普及に精力的に活動。
- ・20代前半の自分が関わることで幅広い年齢層に知ってもらえるようになるなら協力したい。

NPO法人ASO田園空間博物館【熊本県阿蘇市】

《第4回選定:グランプリ》



はらだ あやか
原田 恵佳（38歳）

- ・広報担当として、観光だけでなく地域住民の活動もSNSで発信。
- ・阿蘇にある宝を伝えるだけでなく、他の地域に眠っている宝も発信したい。

高千穂ムラたび協議会【宮崎県高千穂町】

《第3回選定:プロデュース賞》



さえき えりこ
佐伯 絵里子（32歳）

- ・自分が生まれた集落を知ってもらうため、自社商品を世の中に広めて、商品だけではなく集落のファンも増やしたい。
- ・他の地域とも繋がりをもちたい。

株式会社美らイチゴ【沖縄県南城市】

《第5回選定》



さとう ちはる
佐藤 千晴（24歳）

- ・生産量最下位の沖縄でのイチゴ狩りを当たり前にするため、商品開発やイベント企画にも注力。
- ・全国の農山漁村で眠っている魅力を発信していきたい。